

保護者懇談の際に話し合いながら記入したり、園で記入した内容を付け合わせたりすると、子どもの姿をより正確に捉えることができます。

様式6-1

すくらむふらの

## 子ども理解シート（就学前）

記入を始めた日 年 月 日（ 才 カ月） 記入した人（ ）

項目	よさ・できること		気になること	
	本人について	環境について	本人について	環境について
記入例	<p>～はできている</p> <p>～は得意だ</p> <p>～なふうによくなった</p>	<p>こんな場所や時ならできる</p> <p>こんな人や物とならできる</p> <p>このように関わればできる</p> <p>その他、子どもの育ちにプラスとなることなど</p>	<p>～はできづらい</p> <p>～は苦手だ</p> <p>～ことが気にかかる</p>	<p>こんな場所や時にしない、できない</p> <p>こんな人や物だとしない、できない</p> <p>このように関わるとしない、できない</p> <p>その他、子どもの育ちにマイナスとなることなど</p>
生活面	ここに書くことは・・・睡眠、食事、排泄、衣服の着脱、清潔の習慣、生活時間や行動範囲など、生活全般に関することです。			
	<p>・昼寝は一人でできる。起きたら、次にする行動がわかる。</p>	<p>・嫌いな物を目の前で減らし、食べる量を自分で決めさせると、がんばって食べるようになった。</p> <p>（〇月〇日）</p>	<p>・嫌いな物を口に入れると出してしまおう。</p> <p>・家では、嫌いな物は食べない。</p> <p>・食べたい気持ちが先に立ち、箸を使わずに手で食べてしまうことがある。</p>	<p>・妹が生まれてから、精神的に不安定なところが見られる。</p> <p>一つの文に、一つの内容にし、簡潔な文にしましょう。</p>
感情・性格・感覚	ここに書くことは・・・行動や性格の特徴、感情の起伏や気持ちのコントロール、敏感さや鈍感さ、などです。			
	<p>・明るくて、元気。</p>	<p>・周囲が静かだと集中できる。</p> <p>たくさん記述される欄とそうでない欄の凸凹がその子の特徴です。無理に欄を埋めようとしなくて結構です。</p>	<p>・落ち着きがなく、じっとしているのが苦手。</p> <p>・大声を上げたり、突然泣き出したりすることがある。</p> <p>・手先の作業が苦手。</p> <p>・転びやすい。</p>	<p>・周りの音や刺激に敏感である。</p>
遊び	ここに書くことは・・・得意な遊びや苦手な遊びです。運動遊びや制作遊び、考える遊びや学習につながる遊びも含まれます。			
	<p>・好きな遊び（積み木、折り紙）は集中して一定時間（20分以上）続けられる。</p> <p>・ジャンケンの勝ち負けがわかるようになった。</p> <p>（〇月〇日）</p>	<p>・事前に1日の流れを伝えておくと、生活の流れにすることができる。</p> <p>見直しをした際に変容が見られたので、二重線で消して、新しい情報を書き直しました。日付も書いておきましょう</p>	<p>・ジャンケンの勝ち負けがわからず、勝たないと気が済まない。</p> <p>・ルールが難しい。</p>	<p>・好きなおもちゃにこだわり、遊べないときは怒り出す。</p>
場面やルール、言葉の理解	ここに書くことは・・・大人や友達との関係、「ことば」などコミュニケーションの様子、場面やルール、社会的常識の理解などです。			
				<p>・集団での言葉による指示では理解が難しい。</p> <p>特にない（思いつかない）欄は、空白で結構です。</p>

- ・特徴的な様子が見られる記入欄に書きます。特に思い浮かばない記入欄は書かなくても結構です。
- ・どの記入欄に書けばよいか迷ったときは、その行動や様子が多く見られる記入欄に書いてください。